



コンセプチュアルスキル/ 1日研修

Revised

ロジカルシンキング(中級)

論理的に問題を分析、解決する力を養う

➤ 本研修の概要とねらい

- ① ロジカルシンキングの基礎を理解。
- ② 相手の立場になって分析・整理し、何が問題(論点)になっているか理解し、原因を追究できるようになる。
- ③ 考えを論理的に問題を表現できるようになる。

➤ 主なコンテンツ

ロジック(論理)は難しくない、納得のツボと3W1H、論理的になるための3つのポイント、なぜそう考えるか? の説明法は2つだけ、ロジックの”見える化”、分けることはわかること、など(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)。

➤ 演習/実習の内容

- ・グループワーク(ロジックツリーを活用)
テーマ例:「すべての小学校に洋式トイレを設置すべきか」
「お中元・お歳暮は必要か」など
- ・ケーススタディ
テーマ例:住民からのクレームに対処する

➤ 受講対象(推奨)

若手職員～中堅職員

➤ 講師からの一言

「ロジカルシンキング(初級)」での脳のストレッチに加え、本研修は「ことば力」のストレッチをおこないます。情報を正しく選択する、自信をもって意思決定をおこなう、それをわかりやすく表現する。このようなスキルを養いましょう。



一般社団法人 日本経営協会講師
田原 圭子(たはら けいこ)

大学卒業後、保険会社で企画・広報などを担当したのち、1997年独立。2011年には関西学院大学大学院で言語学の修士号を取得。

ロジカル・シンキング、文章力養成など、「言語技術を磨く」研修を得意とする。その他、政策形成・経営戦略、組織開発や出版物の企画・編集、大学でのキャリア指導など幅広い分野で活躍している。

著作に『ロジカル・ライティング』『問わずにはいられない』などがある。

本講師の他の研修

- a. 文書力向上
- b. ワンペーパー
- c. シナリオプランニング
- d. 新入職員

ロジカルシンキング(中級)

1日研修タイムテーブル案

講義テーマ	主なコンテンツ
はじめに 1. 論理的思考 (1)「論理的に思考する」とは (2) ロジックの仕組み 2. 論理的思考の活用 (1)ロジック・ツリーを使って【グループ演習】 テーマ例:「すべての小学校に洋式トイレを設置すべきか」 「お中元・お歳暮は必要か」など	☞プレ演習:情報リテラシーを磨く ・アイスクリームが売れると犯罪が増える? ・正規分布、平均と標準偏差など統計の基礎知識 ☞ロジック(論理)は難しくない、納得のツボと3W1H ☞論理的になるための3つのポイント、なぜそう考えるか?の説明法は2つだけ、ロジックの”見える化”、分けることはわかること ☞テーマを正しく捉える、ボトムアップとトップダウン、ロジック・ツリーで考えを洗い出し、まとめる
昼食休憩	
(2)考えを明確に伝える【グループ発表】 3 ケーススタディ【グループ演習】 テーマ例: 住民からのクレームに対処する など (研修先の要望に応じてカスタマイズ可能) まとめ	☞発表/反対の立場から「聴く」、コメントとまとめ ☞論点の整理と理由の推定、見当をつける、解決策を考える、グループ内発表・グループ発表と総評

■本研修を受講した研修生の感想

- ◆自分は正しいことを言っているつもりなのに、相手になかなか理解してもらえなかった理由がわかりました。
- ◆物事の考え方や、伝え方について改めて説明が聴けてよかったです。

■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

話し合う、書く、考える。五感をフルに使った、演習を中心とする実践的な研修です。

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>